

2017 年 12 月 12 日

報道発表

バードライフ・インターナショナルは IUCN レッドリスト 2017 鳥類部門を 改訂しました

バードライフ・インターナショナルは、英国ケンブリッジに本部を置く国際環境 NGO で、IUCN レッドリスト鳥類部門の公式な策定機関として、鳥類部門のリストを改訂しています。今回の鳥類部門改訂では、238 種について見直しを行い、このうち 62 種がランクアップ、66 種がランクダウン、残りは現状維持となりました。本改訂を受け、現在のカテゴリごとの種数は表 1 の通りとなります。

表 1 レッドリスト鳥類部門 2016 と 2017 の種数比較

	2016 年版	2017 年版	新規追加
鳥類の種数	11,121	11,122	1
絶滅 (EX)	156	156	0
野生絶滅 (EW)	5	5	0
絶滅危惧 IA 類 (CR)	225	222	-3
絶滅危惧 IB 類 (EN)	449	461	12
絶滅危惧 II 類 (VU)	786	786	0
準絶滅危惧 (NT)	1,029	1,017	-12
情報不足 (DD)	66	58	-8
軽度懸念 (LC)	8,405	8,417	12
絶滅危惧種 (CR/EN/VU) の割合	1460 (全体の 13%)	1469 (全体の 13%)	

今回、水産資源の過剰な採取や気候変動の影響により、ミツユビカモメ (LC→VU) や ケープシロカツオドリ (VU→EN) などの海鳥がランクアップしています。また、陸鳥では、気候変動に脆弱な北極圏に生息する、シマフクロウが餌不足により LC から VU に更新されました。かつては大量に生息していたシマアオジ (EN→CR) は、中国における食用のための密猟により、急激に減少しています。ニュージーランドに生息するミヤマオウム (VU→EN) は、イタチなどの外来哺乳類による捕食で数を減らしていますが、これに加え、観光客による餌付け行為が保全の取組を阻害していることが課題となっています。

一方で、献身的な保全活動により、状況が改善された種として、ヨーロッパに生息するニシハイイロペリカン (VU→NT) が人工浮巢の設置や繁殖阻害要因の排除などで、個体数の回復が見られました。ニュージーランドに生息するキウィ 2 種についても、外来哺乳類の管理や人工孵化などの施策により、EN から VU へと改善されました。

レッドリストは、野生生物の多様性と環境変化を示す1つの指標となります。特に鳥類については、研究が進んでいるため、幅広い環境の健全性を示すよい指標となります。最新の研究データに基づき、継続的に改訂を実施することで、今後の保全活動の進展に大きく寄与することが期待されます。

【本件に関するお問い合わせ先】

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町 1-13-1 ユニゾ蛸殻町北島ビル 1階

バードライフ・インターナショナル東京ⁱⁱ

担当：澤祐介

電話／FAX：03-6206-2941／2942

メール：yusuke.sawa@birdlife.org

ⁱ バードライフ・インターナショナルは1922年に英国で発足した、世界でも最も古い歴史を持つ国際環境NGOです。120カ国に280万人のネットワークを擁し、名誉総裁には高円宮妃殿下にご就任いただいています。

ⁱⁱ バードライフ・インターナショナル東京は、バードライフ・インターナショナルの日本における活動拠点として、2002年に開設されました。鳥を指標とした重要な生息環境の保全や、森林保全を通じた生物多様性の保全、生物多様性保全のためのさまざまな活動を推進しています。日本では（財）日本野鳥の会をパートナーに協働事業を展開しています。

かつては北海道に広く分布していたシマアオジ

シマアオジは、次のリョコウバトになってしまうのか？



シマアオジ (© Kaset Sutasha)

シマアオジは、北東アジアやユーラシア大陸に広く分布し、生息数の極めて多い種でした。しかし、中国における食用のための大規模な密猟により、急激に減少しています。かつては大きな群れで渡りをしていたものが近年は見られなくなっていることから、1800年代に北アメリカで起きたリョコウバトの絶滅と同じ運命をたどるのではないかと懸念されています。経度懸念 (LC) とされていた 2002年に比べて、80%以上も減少し、今回の改訂では絶滅危惧 IB 類 (EN) から絶滅危惧 IA 類 (CR) に変更されました。中国では 1997 年より狩猟が禁止されていますが、現在でもブラックマーケットで取引が実施されています。

参考文献：

- ・ [有り余るほど居た鳥の減少はリョコウバトの運命に酷似](#) (バードライフ・インターナショナル)
- ・ [Is the Yellow-breasted Bunting the next Passenger Pigeon?](#) (BirdLife International)
- ・ [シマアオジ保全の普及啓発ビデオ](#) (Hong Kong Bird Watching Society)